

長崎で農業・林業を始めませんか

本県では、これまで経験がなくても、農業や林業を始める方が増えてきています。県では、農業の基本から実践までを学べる研修やおためし林業などの支援制度により、これから農業・林業を始めたいという方を全力でサポートしています。お気軽にご相談ください。

若手農業従事者の声

会社員として働いていた大円坊さんは、仕事で花に関わるうちに自分で花を育てたいとの思いが高まり、花農家への転身を決意しました。

まず、長崎県新規就農相談センターが実施する「技術習得支援研修」で、農業の基礎のほか、派遣先の花農家で実践的な技術を学び、1年後に就農しました。その後新たなハウスを導入し、農地も拡大するなど、順調に経営規模を拡大しています。

「将来的には佐世保市で一番の花農家になり、地域の活性化と女性農業者の後押しもしていきたいです」と語ってくれました。



大円坊慶子さん(佐世保市)

若手林業従事者の声

高校卒業後、福岡県で会社員として働いていた犬束さんは、平成28年に対馬市にUターンし、対馬森林組合に就職しました。

初めは林業に関する知識がほとんどありませんでしたが、仕事をしながら研修を受講し、林業に必要なチェーンソーなどの資格を取得できる「緑の雇用制度」を活用して、今では高性能林業機械を運転できるまでになりました。

「木を切った後に太陽の光が差し込み、山全体が明るくなった時にやりがいを感じます。Uターンして林業を始めてから、自然と家族、友人に囲まれた生活といった当たり前の日常を幸せだと感じられる日々を送っています」と語ってくれました。



犬束駿介さん(対馬市)

●農業・林業に興味がある方はご相談ください

農業

問合せ 長崎県新規就農相談センター
☎0957-25-0031



林業

問合せ (一社)長崎県林業協会
☎0957-25-0184



ながさきの農山村に住んでみませんか

県では、専業として農林業を担う方だけでなく、農業と他の仕事を組み合わせた働き方「半農半X」などで農山村集落に移住を希望する方への情報発信も行っています。現在、22集落の魅力や学校・住まいなどの情報をウェブサイトにもまとめています。また、希望される方が移住のイメージを体感できるよう「お試し移住体験」も実施しています。

お試し移住体験では、農泊施設への宿泊代金の補助(一部)がありますよ!



問合せ 県の農山村振興課 ☎095-895-2915 検索

特集 全国に誇る 長崎の農林業と水産業

農林水産業は本県の重要な基幹産業の一つであり、全国的にも知名度の高い農林水産物が数多くあります。県では、多くの方々に農林水産業で活躍していただけるように、省力化や働く環境の改善を進めています。

農 林 業

若者から選ばれる農林業、暮らしやすい農山村の実現を目指します



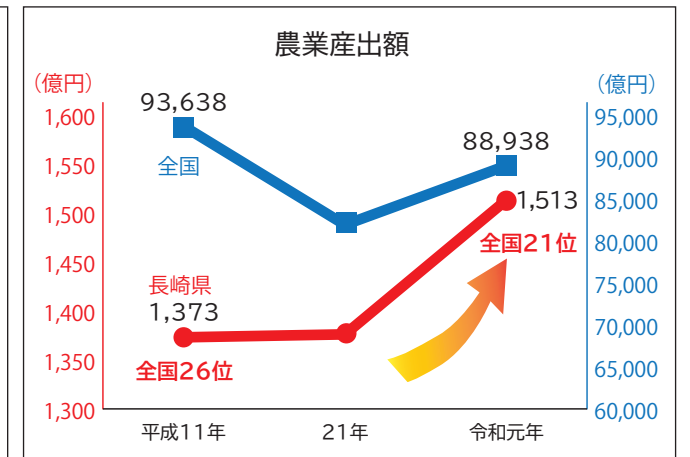
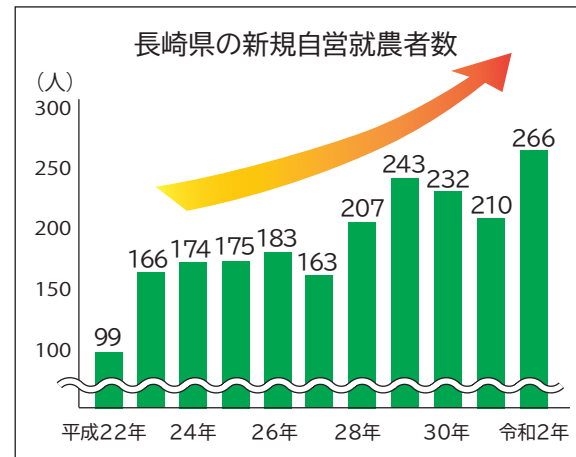
主な農産物の産出額(令和元年)

品目名	産出額	全国順位
びわ	12億円	1位
ばれいしょ	96億円	3位
いちご	119億円	4位
たまねぎ	28億円	4位
葉たばこ	34億円	5位
きく	30億円	5位
みかん	118億円	6位
肉用牛	254億円	7位

本県には、産出額日本一のびわ以外にも、ばれいしょ、いちご、みかん、肉用牛など全国トップクラスの農産物が多くあり、農業産出額や新規就農者は増加傾向にあるなど、農林業は地域を支える大切な産業です。

現在、農林業分野では、ロボットやAI、ICTなどの技術が導入されており、ドローンによる農薬散布や農業用ハウス内で、植物の光合成能力を高めるために二酸化炭素濃度などを最適化する技術などがすでに実用化されています。

このように、省力化を図りながら高品質で高収益な生産を実現できる「スマート農林業」は、地域・年代・経営規模を問わない新しい農林業の形として広がっています。



さかなを食べて生産者を応援しよう

新型コロナの影響により、都市部向けの天然魚、養殖魚、水産加工品の取引の低迷が続いており、水産物の価格下落に伴う生産者の所得低下などの影響が生じています。

県では、県内のスーパーなどで販売促進キャンペーンを実施しています。県産の魚を食べて、生産者を応援しませんか。



「長崎漁連ウェブショッピング」や
県内事業者の通販サイトからも購入できますよ！

問合せ 県の水産加工流通課 ☎095-895-2871



販売促進キャンペーンの様子

漁村の未来を一緒に考えませんか

全国的に人口減少や高齢化が進んでおり、県内の漁村も8割以上が限界集落、またはその予備軍と分類されています。

そのような中、新上五島町の岩瀬浦集落や雲仙市の南串山集落など県内7地区で、持続可能な漁村を目指し、将来の人口や漁業就業者数の分析、地域の現状や将来の「見える化」などの取り組みを行っています。

今後、分析結果などをもとに、地域の強みを生かし、自分たちが何をすべきか、地域住民が自ら考えるワークショップの開催を予定しており、その成果を広くお知らせすることで、県内各地における持続可能な漁村づくりが活発化することが期待されます。



問合せ 県の水産経営課 ☎095-895-2832

プレゼントキャンペーンに応募しよう!

11月13日に令和3年度「ながさき農林業大賞」「ながさき水産業大賞」の表彰式を開催しました。地域の特性を生かし、先進的な農林水産業を展開して成果を上げている生産者などの功績を広く伝えることを目的に実施しています。

受賞者の功績をより多くの方に知っていただくため、受賞者の生産品を抽選でプレゼントするキャンペーンを実施します。詳しくはウェブサイトをご覧ください。



ながさき農林業大賞(農林水産大臣賞)を受賞された大石啓介さん・恵子さん(松浦市)



ながさき水産業大賞(長崎県知事賞)を受賞された串崎康文さん(対馬市)

ながさき農林業大賞 検索

ながさき水産業大賞 検索



長崎県知事
中村法道

本県は、変化に富んだ美しく豊かな自然や全国有数の暮らしやすさなど多くの強みを有しています。その強みを生かし、若者から選ばれる魅力ある農林業と暮らしやすい農山村の実現、そして環境変化に強い持続可能な水産業と賑わいのある漁村づくりを目指し、関係機関や県民の皆さんとともに取り組んでまいります。

問合せ 県の漁政課 ☎095-895-2816

広報テレビ番組「みじかなナガサキ」(民放4局)でも今回の特集を12月に放送します。ぜひご覧ください。

水産業

環境変化に強い水産業と賑わいのある漁村づくりを目指します



本県は、ブリ類や養殖マグロ・フグ類など多くの魚種で全国1位の生産量を誇り、令和元年には、海面漁業・養殖業生産量全国3位、産出額全国2位に位置するなど、水産県として全国の食卓をにぎやかにしています。

また、本県は全国の約12%にあたる4,177kmの海岸線を有しており、この海岸線に面した海域では、海流や複雑な海底地形の影響を受けて、多くの好漁場が形成されており、さまざまな漁業が営まれています。

一方で、水産業は、水産資源の変動や社会情勢の変化などの影響を受けやすいことや漁業就業者の減少による人手不足などが課題となっています。

そこで県では、「多様な人材が活躍し、環境変化に強い持続可能な水産業と賑わいのある漁村づくり」を基本理念とする「水産業振興基本計画」を策定し、これに基づき、就業情報の発信や販売力の強化、漁村に人を呼び込む仕組みづくりなどさまざまな施策を進めています。

漁師になってみませんか

漁業は「自然を相手に仕事ができる」「努力や工夫次第で高収入も期待できる」など、多くの魅力や可能性のある職業です。県では、漁業への就業を目指す方のため、長期研修による技術習得を支援しており、研修生への生活費支援も行っています。

漁業就業実践研修

- 経営者育成コース
独立に向けてベテラン漁師の下で実践的な漁法を学ぶことができます。
- 従業者育成コース
定置網や養殖業などの雇用型漁業への従事を目指します。

他にもさまざまな研修コースがあるばい。



ながさき漁業伝習所

研修制度を活用し、独立しました!



橋本和宏さん(吉崎市)

問合せ 県の水産経営課 ☎095-895-2832

橋本さんは専門学校を卒業後、福岡県や吉岐島内の病院に勤務していましたが、「海に関わりながら生活していきたい」と思い、漁師を志しました。

2年間の漁業就業実践研修で一本釣りなどの漁法を習得後、平成30年に漁船を購入して独立。「毎日が勉強の日々ですが、地域の先輩漁業者から指導や支援を受けられる環境で漁業を開始できたことに感謝しています」と語ってくれました。